

ガラスびん品種別出荷動向（2023年）

単位：「数量・重量」⇒「千本・トン」

日本ガラスびん協会

年	月	内訳	薬	ドリンク			化粧	食料・調味料			牛乳	酒類							飲料	合計
				小壺D	飲料D	ドリンク計		食料	調味料	食調計		一升びん	清酒中小	焼酎	ビール	ウイスキー	他洋雑酒	酒類計		
2023年	1月	数量	26,176	78,853	31,394	110,247	4,555	51,412	37,178	88,590	5,282	2,593	26,448	3,804	6,313	7,205	12,152	58,515	26,060	319,425
		重量	3,929	7,084	4,558	11,642	522	8,684	5,826	14,510	817	2,462	8,241	1,617	2,021	3,342	4,517	22,200	6,213	59,833
	2月	数量	27,990	118,983	38,772	157,755	5,710	55,503	42,386	97,889	2,692	3,015	26,845	4,120	7,590	8,101	12,954	62,625	28,586	383,247
		重量	3,561	11,099	5,447	16,546	692	9,542	6,857	16,399	460	2,866	8,352	1,747	2,330	3,821	4,849	23,965	6,783	68,406
	3月	数量	29,947	144,710	65,915	210,625	4,672	65,494	48,648	114,142	3,932	4,292	37,064	4,717	8,339	8,670	15,156	78,238	38,577	480,133
		重量	3,130	13,825	9,334	23,159	487	11,187	7,797	18,984	652	4,074	11,617	1,981	2,607	4,222	5,661	30,162	9,112	85,686
	4月	数量																		
		重量																		
	5月	数量																		
		重量																		
	6月	数量																		
		重量																		
	7月	数量																		
		重量																		
	8月	数量																		
		重量																		
	9月	数量																		
		重量																		
	10月	数量																		
		重量																		
	11月	数量																		
		重量																		
	12月	数量																		
		重量																		
2023年累計		数量	84,113	342,546	136,081	478,627	14,937	172,409	128,212	300,621	11,906	9,900	90,357	12,641	22,242	23,976	40,262	199,378	93,223	1,182,805
		重量	10,620	32,008	19,339	51,347	1,701	29,413	20,480	49,893	1,929	9,402	28,210	5,345	6,958	11,385	15,027	76,327	22,108	213,925
2023年累計	前年比	数量	118.4%	96.5%	84.6%	92.8%	78.7%	95.7%	95.1%	95.4%	93.9%	86.8%	106.8%	101.0%	115.2%	106.5%	95.8%	103.7%	118.6%	98.2%
		重量	123.9%	97.6%	85.2%	92.5%	78.5%	94.2%	94.5%	94.3%	97.7%	86.8%	108.3%	102.4%	108.4%	105.2%	95.7%	101.7%	118.5%	99.6%

<2023年1月～3月の出荷状況について>

・2023年1月～3月の出荷状況は、重量では213.9千ト（前年比99.6%）、数量では1,183百万本（前年比98.2%）となりました。

・2023年1月～3月は、概ね好調な出荷となったものの、需給逼迫の影響もあり微減で着地しました。

3月13日に新型コロナウイルス感染症対策が緩和され、人流の拡大もあり需要を後押ししたと見られます。また、昨年10月以降の訪日客数が最高を記録し今後も需要の拡大が予想されます。

業種別に見ると、飲料びんや清酒中小びん、薬びんなどが大幅に前年プラスとなる一方、飲料ドリンクびんや食料びん、調味料びん、一升びんが大きく前年割れとなり、業種ごとに明暗別れる結果となりました。

⇒重量ベースではコロナ感染拡大前の2020年比で96.3%となっており、徐々に需要が回復しています。

- ・「薬びん」は、半導体関係が堅調に推移したほか、一部作り溜めの生産もあり、対前年比120%を超える出荷量となりました。
- ・「食料びん」は、巣ごもり需要増の反動減やインスタントコーヒーの需要減等により、対前年94%と出荷量が減少しました。
- ・「調味料びん」は、行動制限のない日常生活が戻り、外食利用の拡大に伴う家庭内需要が減少し、対前年95%と出荷量が減少しました。
- ・「清酒1.8Lびん」は、需給逼迫の影響により対前年87%と大幅に減少、その影響を受け「清酒中小びん」は108%を超える出荷量の増加となりました。
- ・「ウイスキーびん」は引き続き好調を維持しており105%を超える出荷量の増加となりました。
- ・「飲料ドリンクびん」は、各種ブランドの充填タイミングや生産調整等の影響から、対前年85%と出荷量が減少しました。
- ・「飲料びん」は、業務用の需要回復に加え、引き続きラムネびんの海外需要が好調に推移し、対前年比118%を超える出荷量の増加となりました。

※ 正会員 6 社のみのデータです